

共生・公正・創造



# ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号  
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290  
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

“許せない東労組の人権蹂躪・三鷹電車区事件!”

## 「三鷹電車区で何があったのか!」

JR連合は今、シリーズ「検証・浦和電車区事件の真実」をホームページ上で展開しているが、その1年前に浦和電車区よりもひどい東労組による人権蹂躪があった。その被害者・佐藤久雄さんの当時の日記から再現し、すべてのJR東日本社員の皆さんに事実を訴えたい。それは、規律ある職場秩序を確保し、社員がお互いに信頼し合い、安心して働ける職場を築くためである。

### 第5回 事件に対する佐藤さんの認識

#### 事件の概要・・・

私は、JR総連・東労組所属でありましたが、1999年9月5日、JR連合・グリーンユニオン組合員を含む旧鉄労の仲間と、秋川渓谷での芋煮会に参加しました。毎年、旧鉄労の仲間同士でやっているレクレーションなので、ごく自然に参加しました。東労組はこのことを理由に、私を組織破壊者と決めつけ、9月11日以降、職場内や勤務時間中も含めて、組織的に執拗に集团的糾弾行動を受け、10月15日に無理やり組合を脱退させられました。私は10月18日に自分の身を守るためグリーンユニオンに加入しましたが、その後もさらに集团的糾弾行動はエスカレートし、勤務の度に混乱が続き、そこで会社は、平成12年1月に被害者である私を運転業務から外し、2月には三鷹駅に助勤させることで事態の收拾を図ろうとしました。この間、幾度も会社に実態を訴え職場管理の厳正化を求めましたが、会社は具体的対応を取りませんでした。その後、私は関連会社へ出向に出され、3年後戻った職場は元職場の三鷹電車区ではなく、三鷹駅でありました。組合間の対立のことはある程度は知っていましたが、まさか、昔の仲間と芋煮会に参加したことが、ここまで組織破壊者として攻撃の対象になるとは思ってもみませんでした。

#### 問題となった芋煮会について・・・

事件が発生してから鉄労の先輩に聞いた話ですが、問題となった芋煮会は鉄労西東京友愛会議主催のレクレーションで、OB会員と現役JR社員との懇親を目的に25年の長きにわたって開催されてきたそうです。秋川渓谷で開催され、参加者はOB会員20名、現役会員30名(グリーンユニオン組合員も数名含む)、家族会員20名の計70名ほどが集まりました。同先輩から聞いたのですが、東労組はこの芋煮会に偵察部隊を送り込み、東労組からの参加者を割り出し、追及行動をしたそうです。9月15日付の東労組八王子地本FAX情報によると、八王子地本からの参加者は、佐藤久雄、T氏、K氏、M氏の4名と書いてありました。八王子地本は、芋煮会はJR連合・ブラックユニオン(グリーンユニオンのことを揶揄しているらしい)による組織破壊攻撃であり、4名を組織破壊者と断定し闘争宣言を發しました。9月13日の東労組東京地本が出した闘争宣言によると、東京地本からの参加者は、N氏、W氏、T氏の3名だったようです。私を除く6名のその後ですが、聞くところによると、T氏は三鷹車掌区・内勤車掌予定から運転車掌への事実上の降格、K氏は青梅鉄道公園に出向発令、M氏は青梅線の駅へ転勤、N氏は田町駅へ転勤という会社側からの仕打ちを受けたといえます。残りの2人も度重なる東労組の追及でさうとう落ち込んだと聞いています。私だけでなく、私と一緒に芋煮会へ行った人まで東労組は集团的糾弾行動をやったのです。そしてあるうことか、会社がその手助けとも言われても仕方のない、強制配転を参加者に命じたのです。

(次号に続く)